

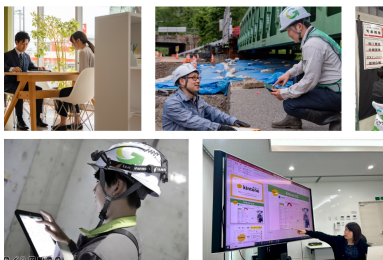
2024年問題解決に向けた取組みについて

私たち株式会社後藤組は、建設工事の元請け会社として、持続可能な建設現場の実現に向けて改革に取り組んでいます。DXを成長戦略の柱とし、現場での生産性向上を図るとともに、長時間労働の解消を目指し、デジタル技術を活用することで、柔軟で健全な働き方を推進しています。

● 取組みの3つのポイント

現場での生産性向上を目指し、2019年から取組みを実施しています。

全員DX



私たちは現場社員を含む全員がDXの主体となり、アプリ開発やデータ分析を行なっています。

業務デジタル化



kintoneを活用し従来のアナログ業務をデジタル化。iPadを配布し、生産性向上に繋がっています。

業務プロセス変革



DXの取組みは社員だけに留まらず、協力業者様を巻き込んだ「全体最適」を目指しています。

● 2024年問題解決に向けて

建設業における2024年問題の解決に向け、以下の施策を実施しています。



AIを使った打刻システムによりリアルタイムな労務管理システムを自社開発しています。



時間外労働の社内目標を策定・共有し、全社一丸となった残業削減に取り組んでいます。



時間有休休暇制度、年間休日120日など働く環境を改善。学生から選ばれる会社を目指します。

● 現場概要

- 《 工事名 》 米沢市立南成中学校新設建築工事
- 《 発注者 》 米沢市
- 《設計・監理》 本間利雄設計事務所・昭和設計 設計共同体
- 《 施工者 》 後藤・太田・米木特定建設工事共同企業体

令和8年4月に開校予定の米沢市民の期待が集まる統合中学校の新築工事現場です!



ポイント

- ✓ 米沢市建築発注として初の週休二日確保工事
- ✓ ASP (情報共有システム活用) による提出書類ペーパーレス化の促進
- ✓ ワンデーレスポンス実施対象工事

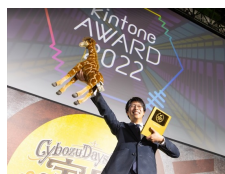
● 会社概要

株式会社後藤組

《住所》 山形県米沢市丸の内2丁目2-27
《代表》 代表取締役 後藤 茂之



DXの取組みを評価いただきました



kintone AWARD 2022
グランプリ



TOHOKU DX大賞 2023
業務プロセス部門大賞



日本DX大賞 2024
MX部門大賞・サイボウズ賞